

## 吉祥寺、再投資

**宮代** 吉祥寺駅周辺の再開発事業は難しい課題が山積し、進んでいると言えない。現状の認識と今後の進め方について伺う。

**市長** 北口ロータリーは抜本的整備が必要、南口は老朽化、パークロードは危険な状態と認識。取組を可視化、市民の声を引き出し、スピード感をもった再整備に繋げる。

## 多くの市民が参加する避難訓練

**宮代** 避難訓練の参加者が多いとは言えず、これまで積み上げていただいた地域の皆様も高齢化し、担い手不足。

多くの市民、特に子どもも参加する避難訓練への取り組みは？



**市長** 市民向けの防災フェスタと事業者向けの水防訓練をミックスして開催することで、参加者を増やしていく。

## 保健センター増築・複合施設整備

**宮代** 費用削減のために仕様を見直すだけでなく、求められる機能についても再検討し、他の施設との関連性も検討が必要。

**市長** 実施計画前に機能を見直し、他施設との関連性も含め改修プランを再検討する。

## 外環の地下工事

**宮代** 外環工事が進行、武蔵野市に近づいてきている。道路の陥没事故は調布だけでなく、広島でもシールドマシンによる工事で起きている。市民の安心を獲得するための取り組みを伺う。

**市長** 状況を注視し、東京都・事業者に不安を取り除く方を明確に示すよう求める。

## 水道PFAS測定

**宮代** 市内の有機フッ素化合物（PFAS）の測定について、継続的に実施している場所、根拠、測定費用、今後の見通しを伺う。

**市長** 第一第二浄水場の管末給水栓と27か所の水源井戸。根拠は環境省の要検討項目。年間総額は税抜400万円。今後も実施し、水道水への不安の解消に努める。

## オンライン授業

**宮代** 災害時に限らず通常から活用することを検討すべき。アーカイブを残すこともでき、自宅や図書館など学校外で活用できる。

**市長** 私も通常活用が望ましいと思う。将来の教育の在り方を考え、早期開始できるよう教育委員会との協議を進めていく。

## 開かれた学校づくり協議会

**宮代** この活動により、これまでに得られた結果と今後の展開について伺う。

**教育長** 機能強化を図るためモデル校を設定し研究を進め、令和7年度に全面実施予定。協議会のオンライン開催も検討したい。

## 学校施設利用のバランス

**宮代** 学校によって運動会前のグラウンド貸出し許可期間が異なり、1ヶ月前に貸出しを完全に停止してしまう学校がある。本来の教育活動と地域活動のバランスについて考えを伺う。

**教育長** 学校教育活動を理解の上、気持ちよく地域活動に利用できるよう調整を図る。

## 学校グラウンドの整備

**宮代** ゲリラ豪雨で表土が洗い流されており、ペグの露出など危険物を取り除くため、市内学校グラウンド整備の進捗状況について伺う。

**教育長** 今年度から専門業者による点検を実施。様々な事案について、教育委員会への相談のハードルを下げ、学校が相談しやすい風通しの良い関係を構築していきたい。

## 悪魔の証明！？



事故が絶対に起こらないという主張に対し、その証明を求めることを「悪魔の証明」と呼びます。市立自然の村に熊が出没し、令和6年度むさしのジャンボリーが中止に。再開の判断について、どこまで条件がそろったら再開するか、絶対の正解はなく、絶対に事故につながることはないことを証明せよとなってしまったら、これこそ悪魔の証明になってしまいます。

私は、地域の皆様への丁寧な説明と合意形成が肝要と考えています。



\* 紙面の都合上、ごく一部しかご紹介できず、とても残念です。武蔵野市議会ホームページでは会議録を掲載してあります。インターネットでのライブ中継と録画放送もございます。そちらもご覧いただき、ぜひ皆様の声をお聞かせください。